

事務事業チェックシート

事務事業No 292 事業名 子ども子育て応援事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		児童福祉費	
	目		児童福祉総務費	
	大事業		児童福祉総務事業	
	事項		子ども子育て応援事業	

[長期総合計画]

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	3	子育て支援の充実
施策	1	子育て支援の充実
基本方針	1	家庭における子育て支援

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標	Ⅲ	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかかなえる
政策	2	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
施策	ウ	安心して子どもを育てられるまちづくり

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	H21 ~		
事業実施の根拠法令	子ども・子育て支援法		
関連個別計画	和歌山市子ども・子育て支援事業計画		
担当課・担当課長 (Tel)	子育て支援課	露野 恵司	435-1329
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	事業内容				
	妊娠中の親から小学校低学年の児童の保護者に対し、子育てに有益な情報を一元的に提供することで和歌山市での子育てをより便利に、より楽しくすることを目的とする。	和歌山市でこれまで発行されていた子育てに関するさまざまな情報を集約し、日頃、自分達が行っている施設やサービスに取材を行い、妊娠・出産・子育てというステージ別に情報をまとめて掲載する「つれもて子育て応援ブック」を作成。母子健康手帳配布時、転入手続き時、その他市内で親子連れが集う施設等で広く市民に配布する。また、市報わかやまにて広告を募集、応募条件は特別設けてはいないが、子育て中の親子に有益と思われるものについては、積極的に掲載したいと考えている。毎年6月に発行することから、掲載期間は次回更新までの1年間。平成28年度からは、子育てアプリの運用を開始し、子育て情報を配信する。また、子育て親子が集まる場であるつどいの広場等において、ハローワークのオンライン求人情報を閲覧できるようにし、子育てママの再就職を支援する。 ※男性育児休業等取得女性事業・メール配信事業については、H27年度で廃止。				
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	市民団体に子育て応援ブックの編集を委託、掲載広告の募集、冊子の電子ブック化	市民団体に子育て応援ブックの編集を委託、掲載広告の募集、冊子の電子ブック化	・つれもて子育て応援ブック ・父子手帳、子どもの発達支援ガイドブックの作成 ・男性の育児休業取得助成金 ・メール配信 ・子育てママの再就職支援事業	・つれもて子育て応援ブックの作成 ・子育てアプリの運用 ・子育てママの再就職支援事業（ママジョブ応援ナビ事業） ・しあわせたく3未来ギフト事業 ・三世代同居・近居促進事業 ・育児支援補助事業	・つれもて子育て応援ブックの作成 ・子育てアプリの運用 ・子育てママの再就職支援事業（ママジョブ応援ナビ事業） ・しあわせたく3未来ギフト事業 ・三世代同居・近居促進事業 ・育児支援補助事業	

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	1,607	1,607	1,585	1,450	9,780	7,433	23,719		23,719	
伸び率 (%)	-	-	-1.4%		517.0%		142.5%		0.0%	
人件費	常勤職員	3,642	4,083	4,083	3,903	26,248	25,134	25,134		25,134
	非常勤職員						1,751	1,751		1,751
	小計	3,642	4,083	4,083	3,903	26,248	26,885	26,885	0	26,885
国庫支出金					7,322	6,877				
県支出金							750		750	
市債										
その他	105	98	141	16	88	16	48		48	
一般財源(税等)	1,502	1,509	1,444	1,434	2,370	540	22,921		22,921	
所要人数	常勤職員	0.49	0.54	0.54	0.52	3.53	3.3	3.3		3.3
	非常勤職員						0.8	0.8		0.8
主な予算内訳	負担金、補助金 14,000千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	作成部数	年度目標値	7,000	5,000	8,000	8,000	8,000		
		実績値	7,000	5,000	8,000				
	単位 部 全体目標値	8,000	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%	100.0%	
		男性の育児休業等取得助成金申請件数	年度目標値	8	4	4			
単位 件 全体目標値	4	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度	50.0%	50.0%	100.0%		
	配布部数	年度目標値	7,000	5,000	8,000	8,000	8,000		
単位 部 全体目標値	8,000	全体目標達成度	90.0%	年度別達成度	100.0%	100.0%	90.0%		
	男性の育児休業等取得助成金承認件数	年度目標値	8	4	4				
単位 件 全体目標値	4	全体目標達成度	100.0%	年度別達成度	50.0%	50.0%	100.0%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>応援ブックについては平成22年度に配布を開始し、毎年改定し、認知度が高まり需要が増えているため、出生数以上の作成部数の確保が必要。</p> <p>子ども子育て応援事業として、様々な事業を展開しており、平成28年度には新規事業4事業を開始し、継続に向けて事業の充実を図る。また、出会い・結婚・出産・子育ての一連の流れを支援する中で、「出会い」についての事業を実施する見込み。</p>
「見直し」 「改善」案	<p>応援ブックについては毎年改定し、認知度が高まり需要が増えているため、出生数以上の作成部数の確保が必要。</p> <p>子ども子育て応援事業として、様々な事業を展開しており、平成28年度には新規事業4事業を開始し、継続に向けて事業の充実を図る。また、出会い・結婚・出産・子育ての一連の流れを支援する中で、「出会い」についての事業を実施や、男性育児休業取得助成金の補助制度の終了に伴い、男性の育児参加の意識の醸成のための事業を実施する見込み。</p> <p>メール配信事業については、H27年度で廃止し、スマートフォンの普及に合わせより便利に利用できるよう平成28年度からは、アプリによる子育て情報を入手できるようにする。</p>